

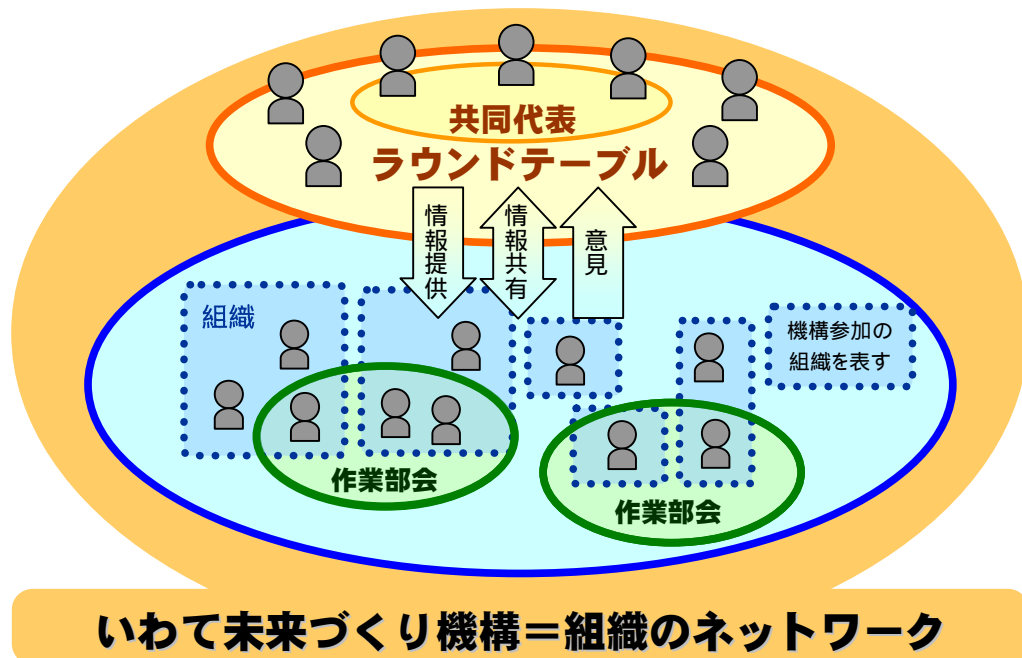
# 「いわて未来づくり機構」の設立について

## 1 設立の趣旨について

グローバル化の進展などにより、本県においても首都圏などの経済や雇用格差などが顕在化しています。このような危機に対応し、明るい未来をつくるためには、地域主体の構成員である自治体、産業界・経済界、学術・教育機関などが連携と協働を強化し、取り組みを進めていかなければなりません。このため、本県の多様な組織が手を携え、岩手の将来的な発展方向を共有しつつ、地域の自立と活性化などに向けて、智恵と行動力を結集する場「いわて未来づくり機構」を設立いたします。

## 2 機構の組織体制について（予定）

- (1) 名称：いわて未来づくり機構
- (2) 組織



### ラウンドテーブル

- ・ラウンドテーブルは、骨太のテーマについて、メンバーそれぞれが利害を超え対等な立場で議論し、新しい岩手のビジョンを提言する場です。
- ・ラウンドテーブルは、次表に掲げる7名をコアメンバー（固定）として、年数回開催しますが、協議テーマに応じ、県内外のゲストスピーカーを加えることがあります。

### ラウンドテーブルメンバー 一覧

氏名	備考
永野勝美	岩手県商工会議所連合会会長、岩手銀行代表取締役会長
平山健一	国立大学法人岩手大学長
達増拓也	岩手県知事
甘竹秀雄	大船渡商工会議所会頭、(株)アマタケ取締役会長
谷口誠	公立大学法人岩手県立大学長
玉山哲	盛岡商工会議所副会頭、(株)東山堂代表取締役社長
元持勝利	(社)岩手経済同友会副代表幹事、岩手トヨベツ(株)代表取締役社長

共同代表

- ・ラウンドテーブルメンバーの互選により共同代表（若干名）を置きます。

会員(ネットワーク)

- ・会員は、趣旨に賛同する県内の組織、団体、機関等(個々の企業を含む。)とします。
- ・機構は、会員のネットワークであり、ラウンドテーブルから会員（=ネットワーク）に情報発信をするとともに、ラウンドテーブルは会員から意見を聴取し、相互に情報を共有します。
- ・このような活動により、オール岩手としての共感を得るとともに、智慧を結集し、行動に変換します。
- ・会員は当面検討するテーマに関係する分野を中心として呼びかけますが、テーマ等の検討具合などに応じ、随時参加を受け付ける緩やかでかつ柔軟な組織とします。
- ・また、ネットワークの情報交換、意見交換などの活動ツールとしてインターネットを活用いたします。

作業部会

- ・ラウンドテーブルの提言を基にした小テーマ毎に実務者による作業部会を設置します。
- ・作業部会は、ラウンドテーブルから直接推薦された方等をメンバーとし構成します。
- ・テーマ及び検討内容、作業進度によりますが、インターネットを活用したインターネット上に設置した仮想作業部会での活動と定期的開催するオフラインミーティング（アイーナの県立大学アイーナキャンパス等を想定）で活動が行われます。

事務局

- ・当面はラウンドテーブルメンバーが所属する組織の職員が中心となり共同事務局として運営します。

### (3) 会費

当面は、会員からは会費は徴収せず活動を行います。ただし、設立総会、ラウンドテーブル、作業部会等への参加に要する経費は参加者負担となります。

## 3 活動及び当面検討するテーマについて（案）

当面検討するテーマについては、当面は「地域の自立と活性化」を中心とする予定ですが、これに加え、「安全・安心」や「環境」などについても将来的な検討テーマとなります。

この検討テーマに、サブテーマ候補としては、産業振興策、海外戦略、人づくり（人材育成と定着）、平泉を活用した地域振興策などが考えられます。

## 4 会員の募集

いわて未来づくり機構では、設立の趣旨にご賛同をいただき、共に活動して下さる意欲ある会員の方を幅広く募集しています。詳しくは下記の設立準備事務局までお問い合わせください。

設立準備事務局

岩手銀行総合企画部 井沢、栗谷川（TEL：019-624-7000）  
岩手大学地域連携推進センター 小野寺（TEL：019-621-6293）  
岩手県立大学地域連携研究センター 小山（TEL：019-694-3330）  
岩手県総合政策室政策調査監 大平、松本（TEL：019-629-5021）  
参加申込取りまとめ担当

参加申込書送付先

FAX：019-623-9337

Email：lwate.Mirai@gmail.com

## 5 設立総会について

- (1) 日時：平成20年4月24日（木）15:00～
- (2) 場所：盛岡市ホテルメトロポリタンニューウイング
- (3) 内容：講演、ラウンドテーブルメンバー及び会員との意見交換  
詳細につきましては、改めてご案内いたします。